

# 減量手術は「最後の砦」か？

## — 手術治療の現在地 —

肥満症は、適切な治療で健康になれる病気です

こんなイメージを持っていませんか？

### 1 食事・運動療法

食事を見直す・運動をする



### 2 薬物療法

減量を助ける薬を使う



### 3 それでも十分に減量できない…



### 4 手術療法

減量・代謝改善手術



もう、これしかない？

### ? 本当に、この順番なのでしょうか？

肥満症は治療が必要な「病気」です

肥満症は、単に体重が多いだけではなく、さまざまな健康障害を引き起こす病気です。適切な治療により、体重の減少だけでなく、糖尿病・高血圧・脂質異常症などの改善が期待できます。



2型糖尿病

高血圧

脂質異常症

睡眠時無呼吸症候群

脂肪肝  
(MASLD/MASH)

など

減量・代謝改善手術とは？

胃の大きさを小さくする、または腸の通り道を変えることで、食欲の調整やホルモンの働きを変化させ、継続的な減量と代謝の改善を目指す手術です。



スリープ状胃切除術  
(胃を細くする手術)



スリープバイパス術  
(胃と腸のつながりを変える手術)

手術は「最後の砦」ではなく、状況に応じた有力な治療選択肢のひとつです。

手術で期待できる効果



体重の大きな減少  
(長期的な維持)



2型糖尿病の改善  
(寛解も期待)



高血圧・脂質異常症  
の改善



睡眠時無呼吸症候群  
の改善



脂肪肝の改善



生活の質(QOL)の向上

安全性と合併症について



内視鏡手術の進歩により、体への負担は小さくなっています。合併症のリスクはゼロではありませんが、経験豊富なチームで安全な医療を提供します。

手術後もずっとサポート



手術はゴールではなくスタートです。医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床心理士など多職種チームで、長期的にサポートします。

メッセージ

一人で悩まず、まずは正しい知識を知ることから。適切な治療で、より健康で豊かな未来を一緒に目指しましょう。



大分大学医学部附属病院  
肥満・糖尿病先進治療センター

チームで支える、より健康で豊かな未来へ